

回覧

⚠️大きな被害が出る前に

WANTED

特定外来生物

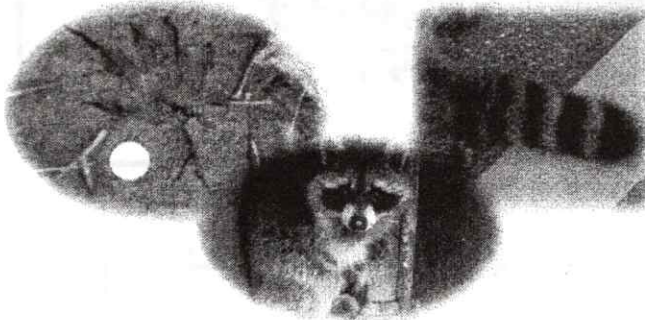
アライグマ

情報求む!

令和3年9月27日 古賀市筵内の県道上で発見したアライグマのロードキル個体。

イヌでもネコでもない見慣れない動物を見かけたら、アライグマ、タヌキ、アナグマかもしれません。

アライグマは、ペットが野生化し定着したもので、特定外来生物に指定されており、市内でもすでに分布を拡げています。在来の生態系や農作物等へ被害を与えたり、感染症を媒介する可能性もあるため、「外来生物法」により「特定外来生物」として、飼養・譲渡・販売が禁止され、「防除」の対象となっています。



アライグマの特徴

- 長いシマシマのしっぽ
- 眉間の黒いスジ、黒いアイマスクをつけたような顔
- 5本にはっきり分かれた長い指など

アライグマを目撃したら古賀市環境課へ連絡を！
情報提供は右記のQRコードから → →
Email : kankyo@city.koga.fukuoka.jp



写真提供：環境省

◆裏面もご覧ください

古賀市役所環境課 ☎092-942-1127

① アライグマ防除講習会への参加者募集！

- アライグマ防除を実施できる人を増やすため、講習会を開催します。
- どなたでもご参加いただけます。（要申込）
- 講習を受けた人はアライグマを捕まえることができるようになります。

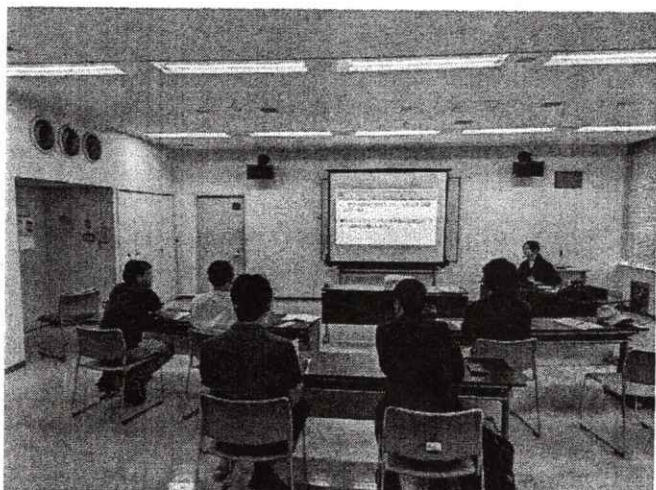
開催日時：令和5年8月29日（火）10時～11時

場所：古賀市役所第2庁舎5階 501～503会議室

内容：◇アライグマの適切な捕獲と安全に関する知識について（座学）
◇はこ畏の取扱い方法について（演習）

定員：70名程度（古賀市在住の方優先・先着順）

申込方法：右記のQRコードからお申込みください。→



② センサーカメラ設置によるアライグマ生息調査にご協力ください

■ 古賀市は今年度アライグマの生息実態調査を実施します。

■ 市の委託業者が設置のお願いに伺うことがあります。

所有地への設置にご協力をお願いします。



アライグマ調査実施中

アライグマ調査の一環で動物の撮影を行っています。
お手を触れないようお願いいたします。

連絡先

●自治体担当部署
古賀市環境課（092-942-1127）

●受託者
（株）地域環境計画（092-833-5270）
担当：衣笠（キヌガサ）

問い合わせ先：古賀市環境課 942-1127（担当：安部）

こんにちは、古賀市し尿処理施設「海津木苑」です。

海津木苑は、市内から発生するし尿や浄化槽汚泥等を安全に適正処理する施設です。

6回目となる今回の『うつぎえんだより』では、『新施設の処理方式』をお話しします。

新施設の処理方式

新しく生まれ変わる汚泥再生処理センターは、これまでのし尿・浄化槽汚泥の衛生処理だけでなく、汚泥を有効活用できる再生・資源化設備が加わることにより、循環型社会の構築を可能にする施設となります。

処理方式

現施設は「標準脱窒素処理方式」で、処理槽が4つあり、し尿中の窒素分などを微生物の働きと酸素の力で分解し、無害な窒素ガスとして大気中に排出しています。

新施設では、「高負荷脱窒素処理方式」となり、処理槽が1つになります。最初に微生物が窒素分などを酸素を使わずに分解し、次にIZ循環ポンプで酸素を取り込み、窒素分を分解していきます。



IZ循環ポンプ

助燃剤化装置

現施設の脱水機は「スクリーブプレス脱水機」です。スクリーブと圧力を利用して汚泥を水分と固形物（脱水汚泥）に分離します。固形物（脱水汚泥）の水分量（含水率）は約82%です。

新施設では「電気浸透式脱水機」となり、電気力を使って汚泥の中に含まれる水分を引き寄せ

ことができます。

水分が取り除かれた汚泥は水分量（含水率）70%以下の助燃剤として排出され、清掃工場で活用されるため、CO2の削減効果が期待できます。



助燃剤化装置

建設工事進捗状況

古賀市汚泥再生処理センター海津木苑（仮称）工事



現在建設中の古賀市汚泥再生処理センター海津木苑（仮称）は、今年12月完成予定です。

写真；令和5年7月15日現在

工事進捗率 **87.1%**（令和5年6月30日現在）

古賀市立古賀西小学校
学校だより

8・9月号
児童数 489名



すなやま

令和5年8月21日
TEL.092-942-4381

古賀市天神7-4-1

古賀西小学校ホームページ
Facebook QRコード

<https://ja-jp.facebook.com/koganishi>

『自ら気づき考え、進んでつながる子ども』

今日から前期後半に入ります。8月・9月は、前期前半で学んだ「学校内の生活のきまり」や「学習のきまり」をもう一度振り返り、落ち着いて過ごしていけるよう声をかけていきます。また、学校生活アンケートの実施や教育相談、発育測定を行い、子ども達の心身の状況を捉え、安心して学校生活を送れるように支援していきます。さらに、残暑が厳しいこともと思います。冷房等を活用しながら子ども達の体調が整えられるように環境にも配慮していきます。

前期後半から後期の始まりにおいては、高学年の宿泊を伴う行事や社会科見学の行事、GTをお迎えして、交流していく学習などを予定しています。今後とも、本校教育への御理解と御支援、御協力をどうぞよろしくお願い致します。

■保護者の方による学校診断アンケートの結果について

1 (あいさつ) お子さんは、地域ですすんであいさつができていますか。(日々の生活、学習参観から)	1 (あいさつ) 80.3%
2 (そうじ) お子さんに尋ねてください。お子さんは、時間いっぱいもくもく掃除ができていますか。また、お子さんはご家庭で進んでそうじをしていますか。(日々の生活から)	2 (そうじ) 65.5%
3 (言葉づかい) お子さんは、やさしい言葉づかいができていますか。(日々の生活、学習参観から)	3 (言葉づかい) 76.8%
4 (立腰) お子さんは、こしほねを立てて学習ができていましたか。(日々の生活、学習参観から)	4 (立腰) 70.0%
5 (聞く) お子さんは、話をしている人に身体を向けて聴くことができていましたか。(日々の生活、学習参観から)	5 (聞く) 84.4%
6 (発表) お子さんは、進んで発表ができていましたか。(日々の生活、学習参観から)	6 (発表) 65.9%
7 (学習準備) お子さんは自分で学習の準備と整理整頓ができていますか。(日々の生活から)	7 (学習準備) 68.8%
8 (遊び) お子さんは、晴れた日は、外で元気よく遊んでいますか。(日々の生活、学習参観から)	8 (遊び) 76.9%
9 (安全・運動) お子さんは、安全に気を付けて遊んだり、運動したりすることができていますか。(日々の生活、学習参観から)	9 (安全・運動) 93.6%
10 (食事) お子さんは、栄養のバランスよく食事ができていますか。(日々の生活から)	10 (食事) 79.8%
11 (読書) お子さんは、進んで読書を楽しむことができていますか。(日々の生活から)	11 (読書) 62.4%

6月に実施しました「保護者の方による学校診断アンケート」にご協力いただきありがとうございました。ご回答いただいた結果をもとに、よさと今後の取組について報告させていただきます。

(よさ)

○ 普段の「あいさつ」や学習中の「聞くこと」、休み時間や放課後等で活動する「安全・運動」によさがみられました。子ども達は声を出しながらのあいさつによくチャレンジしていました。また、学習中の友だちの方を向き、友だちの意見を聞くことも高まってきました。さらに、休み時間に安全に気をつけて活動している姿も多くみられていました。

(今後の取組：学校)

☆ 「発表」の自分の考えを伝えていけるようになるために、学習においては、自分の考えを話したり、友だちの話の聞いたりしながら交流を進め、課題解決をしていく学習に取り組んでいきます。

(今後の声かけ：家庭で)

☆ ご家庭での「あいさつ」の声かけありがとうございました。今後も学校でも指導していきますが、継続的に、あいさつの大切さについてお声かけをお願いいたします。

(一緒に取り組んでいきましょう)

☆ 「食事」についても高い数値を示していました。学校では給食指導や保健指導を行い、子ども達の健康づくりを支援していきます。ご家庭でも子ども達の健康づくりへのご協力をよろしくお願いします。

☆ 持ってくる物など学習準備については、学校でも事前に子ども達へお知らせしたり、通信等で記載したりして声をかけていきます。ご家庭でも、持ってくる物等の声かけをお願いします。

学校でも引き続き子どもたちの成長を支援していきます。たくさんの貴重なご意見・ご示唆をいただきありがとうございました。今後とも子どもたちが安心・安全に学ぶことのできる学校を目指していきます。どうぞ、変わらぬ御理解と御支援、御協力をよろしくお願いします。

■ 『古賀市台風・大雨・降雪時等における対応について（令和5年7月改訂版）』について

4月に配付しておりました「古賀市台風・大雨・降雪等における対応について」が7月に改定いたしました。

『台風・大雨・降雪等の気候状況が予想される場合は、学校の対応については、事前に安心安全メールや Facebook にてお知らせしますので、確認をお願いします。もし当日、気象状況が急変した場合、午前6時過ぎに各学校から安心・安全メールと Facebook にて対応についてお知らせしますので、当日の対応をお願いします。学校からの指示、前日もしくは当日の安心安全メール、Facebook が無い場合や、気象状況が急変した場合には、表に従って対応をお願いします。』

9月は、福岡県に台風が接近する場合があります。本日、全児童へ用紙の配付とメールでの配信（15:00 時頃）を行っています。前回の対応と少し変更がありますので、ご家庭で確認をお願いいたします。

2023年度発行版
古賀市台風・大雨・降雪時等における対応について（令和5年7月改訂版）
古賀市立小学校長会
古賀市立小学校長会
古賀市立小学校長会

1. 対応の時期と対応の順序について、通知に各学年で異なる対応の順序を記載しています。
2. 台風・大雨・降雪等の気候状況が予想される場合、各学校の対応については、事前に安心安全メールや Facebook にてお知らせしますので、確認をお願いします。
3. 当日、気象状況が急変した場合、午前6時過ぎに各学校から安心・安全メールと Facebook にて対応についてお知らせしますので、当日の対応をお願いします。
4. 対応の順序については、通知に各学年で異なる対応の順序を記載しています。
5. 学校生活や学習の妨げが大きい場合は、
① 登校を中止し、自宅待機をお願いします。
② 「避難」の準備ができたら、避難場所へ避難してください。
③ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
④ 「避難」の準備ができたら、避難場所へ避難してください。
⑤ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
⑥ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
⑦ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
⑧ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
⑨ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
⑩ 避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。

気象状況	対応	具体的な対応
大雨・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雨・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
台風・大雨	登校を中止し、自宅待機	台風・大雨時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。
大雪・暴風	登校を中止し、自宅待機	大雪・暴風時は、登校を中止し、自宅待機をお願いします。登校を中止した場合は、避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できず、自宅待機の場合は、避難場所へ避難してください。

■ 防災参観について



9月9日（土曜日）は、防災参観です。7月25日に配信しました文書や学級通信で、参観時間の確認をお願いします。振替休業日は、22日（金）です。当日は、引き渡し訓練や児童の安全な下校のため、お車での来校はご遠慮ください。また、近隣での駐車もなさいませぬようよろしくお願ひします。

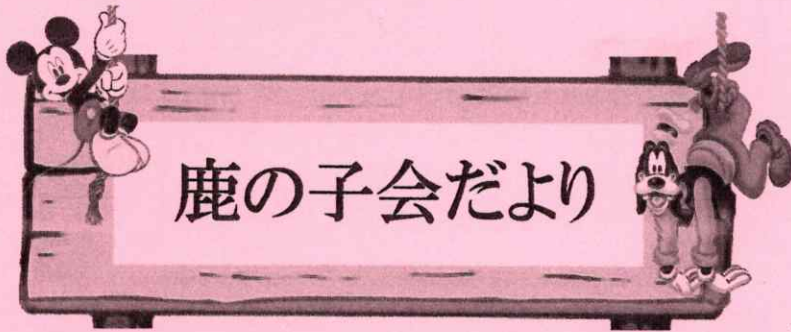
■ 下校時刻について

22日（火）に、9月13日（水）と9月25日（月）～9月29日（金）までの『下校時刻についてのお知らせ』を配信いたします。ご確認をお願いします。また、成績処理週間においては、下校時刻と共に給食の提供の有無についてもお知らせしておりますので、合わせてご確認ください。

8・9月と10月の行事予定

<p>8・9月の行事予定</p> <p>8/21日（月）前期後半開始 23日（水）5、6年生給食開始 ※1～4年生は4時間下校（給食無し） 24日（木）1～4年生給食開始 25日（金）クラブ活動 29日（火）教育大体験教育実習（～31日）</p> <p>9/ 1日（金）安全点検の日 委員会活動 5日（火）接遇マナー研修（5年） 7日（木）代表委員会 9日（土）防災教育参観（振替休業日22日） 1年生引き渡し訓練 11日（月）学校生活アンケート 12日（火）社会科見学（4年：お弁当） 13日（水）教科等研一斉授業日 （給食あり、全学年13：10下校） 18日（月）敬老の日 22日（金）9月9日の振替休業日 23日（土）秋分の日 25日～29日成績処理週間（下校時刻変更） 25日～26日宿泊学習（5年）</p>	<p>10月</p> <p>2日（月）委員会活動 5日（木）全学年前期給食終了 6日（金）前期終業日 9日（月）スポーツの日 10日（火）後期始業式 11日（水）集団下校 17日（火）水泳学習（該当学年は8時登校） 19日（木）6年生修学旅行（～20日） 23日（月）市長・教育長ランチミーティング 24日（火）水泳学習（当該学年は8時登校） 27日（金）オレンジ教室（5年） クラブ活動 31日（火）水泳学習（該当学年は8時登校） 定時退校日</p> <p>※以上は、現時点の予定です。変更等があった場合には、安心・安全メールや通信等でお知らせします。</p> <p>※9月25日～9月29日は成績処理週間のため、下校時刻や給食に変更があります。8月22日にメールにて配信する文書で確認をお願いします。</p>
---	--



2023年(令和5年) 9月号

主催:鹿部区福祉会

当番:小河・清原・古賀

残暑お見舞い申し上げます。

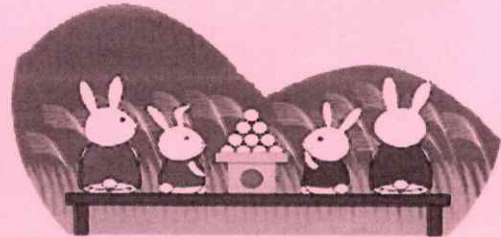
まだまだ暑い日が続きますが、うるさかった

せみの鳴き声が聞こえなくなりました。秋近しでしょうか？

皆様には、お変わりありませんか？



ご案内



9月 14日(木) 鹿の子会 10:00~13:00 参加料:300円

出前講座『防犯対策』・粕屋署より来ていただきます。

今、高齢者へ向けられている怖い悪の手

どう対処したらよいのか？お話を耳を傾けてみよう！

※食事作りをします。お楽しみに！



9月26日(火)お喋りサロン 10:00~12:00 参加料:300円

「文化祭作品作り」

今年はどんな作品ができるか、楽しみながら作りましょう

※朝、検温後、体調不良(発熱・咳・風邪の症状)の方は、参加をご遠慮下さい。

※参加者は、マスク着用をお願い致します。

祝日

◎ 9月18日(日曜日)は、敬老祝賀会が4年ぶりに開催されます。

11:00からです。足、腰が悪く公民館への坂が無理な方は

送迎して頂けます。お声かけ下さい。

けいろのし



おじちゃん、
おばあちゃん、
いつまでも
の元気で



道雪会

第7回 文化講演会

回覧

「立花宗茂と闇千代」～二人の父との交わり～



期 日 令和5年10月8日(日) 午後2時より 開会セレモニー

会 場 福岡工業大学 FIT アリーナ
(〒811-0295 福岡県福岡市東区和白東3丁目30-1)

講 演 午後2時15分より3時45分迄

演 奏 午後4時より5時迄
福岡工業大学附属城東高等学校吹奏楽部演奏

入場料 1,000円【高校生以下無料】 申し込み不要
前売券はそぴあしんぐう・古賀市文化協会窓口にてご購入ください。
(当日販売可)

講師 か く こうぞう
加来耕三氏
(歴史家・作家)



主催：道雪会 連絡先：副会長 富永 仁 (TEL090-9585-4725) 副会長 稲富芳彦 (TEL080-6412-2337)

ポスター制作：福岡工業大学附属城東高等学校映像クリエイター部

(ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。JR 福工大前駅下車・西鉄バス福工大前バス下車)

裏面もお読み下さい



ご町内の皆様

「立花宗茂と閻千代」大河ドラマ招致古賀・新宮・福岡の会
道雪会 会長 杉尾民則

道雪会第7回文化講演会へのご案内

暑い日が続きますが、皆様にはご健勝でご活躍の由、心よりお慶び申し上げます。早いもので招致活動を始めてから7年目を迎えます

このように活動できましたのもご町内の皆様のご支援のお陰だと心より厚くお礼申し上げます。

二人の父、戸次道雪と高橋紹運の薫陶を受けた「立花宗茂と閻千代」は義務教育での歴史の教科書に名前が出てなかった分、招致活動には大変なところがありましたが、皆様の力合わせての活動のお陰で相当知名度が上がったと確信しています。

しかしまだまだ道半ば、これから4・5年が招致活動の勝負どころだと考え、今回の第7回文化講演会にはテレビでも大活躍、招致活動にも熱心な加来耕三氏を招き講演会を開催いたします。又、福岡工業大学附属城東高等学校吹奏楽部の演奏もお楽しみください。

ご多忙とは存じますが、お越し下さいます様ご案内申し上げます。合わせて今後ともご支援ご指導の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

～令和5年度 道雪会役員～

名誉会長 立花宗鑑	立花宗鑑	宗茂	鑑茂	団体代表幹事	稲光	ヤスエ	会副会長	長杉尾民則	理事	山崎朱莉
顧問 立中	花野	宗昌	鑑昭	団体代表幹事	柴田	芳孝	副会長	長富永	理事	庵原幸一
顧問 中中	野村	隆隆	象象	団体代表幹事	飯岩	勇一郎	事務局	長富横	理事	森桑原
顧問 問問	村花	民慶	雄輝	団体代表幹事	岩青	益雄	監理	長富平	理事	桑福大
顧問 問問	中澤	慶慶	輝治	団体代表幹事	森永	徹徹	監理	長富山	理事	福大
顧問 問問	中山	慶慶	治規	団体代表幹事	井上	文文	理理	長富栗	理事	大
顧問 問問	山三	慶慶	吉男	団体代表幹事	堀田	治彦	理理	長富三	理事	
顧問 問問	和松	喜喜	徳徳	団体代表幹事	花野	好宏	理理	長富米	理事	
顧問 問問	吉本	義義	武治	幹事	河大	由紀	理理	長富小	理事	
顧問 問問	土田	義義	英明	幹事	福檀	光隆	理理	長富大	理事	
顧問 問問	東森	義義	之諒	幹事	岩金	限子	理理	長富佐	理事	
顧問 問問	阿木	文孝	子敏	幹事	堀今	公賢	理理	長富安	理事	
顧問 問問	赤赤	孝孝	昭昭	幹事	今香	市市	理理	長富緒	理事	
顧問 問問	長吉	照照	敏昭	幹事	香稻	一秀	理理	長富濱	理事	
顧問 問問	宮宮	長長	昭昭	幹事	鶴鶴	馬美	理理	長富伊	理事	
顧問 問問	河野	好	宏	幹事	安池	郎	理理	長富村	理事	
顧問 問問				幹事			理理	長富杉	理事	
顧問 問問				幹事			理理	長富伊	理事	

令和5年5月31日現在



道雪会 会員数331名 正会員220名 賛助会員111名

主催 道雪会
後援 新宮町・古賀市・久山町・柳川市・福岡市東区
学校法人福岡工業大学・「立花宗茂・閻千代」NHK大河ドラマ招致委員会・新宮町教育委員会・古賀市教育委員会・(公財)新宮町文化振興財団・新宮町文化協会・古賀市文化協会・古賀郷土史研究会・薦野の歴史をつなぐ会・米多比の歴史を学ぶ会・新宮町歴史と自然保護の会・相島歴史の会・柳川伝承まり、さげもん研究会・福岡市「歩歩歩の会」・福岡東歴史の会・河東地区歴史研究会
共催 歴史の会サン福岡



古賀西校区

コミュニティだより

令和5年7月号 No.84

古賀西校区コミュニティ

運営協議会事務局発行

koganishicommunity2011

@gmail.com



ご連絡はこちらからお願いします→

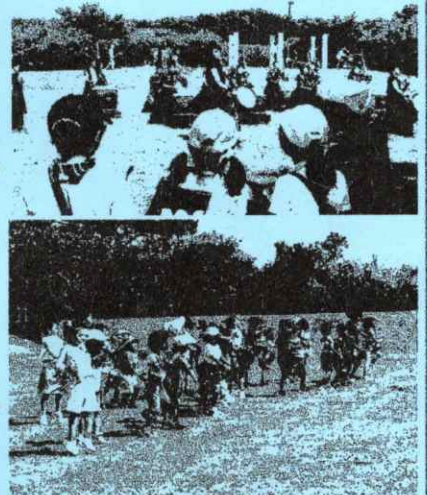


青空に花開くはまぼう

第13回ハマボウまつり開催!

7月15日、花鶴が浜公園にて第13回ハマボウまつりを開催！
それまでの雨もどこ吹く風、早朝に雨はぱらついたものの開催中は
ハマボウもきれいに映える青空が広がり多くの人でにぎわいました。
アトラクション会場では太鼓原人さんの胸躍る太鼓の披露、古賀
西小学校一年生によるかわいいかわいいダンス、みなさん気持ち
よさそうに踊ってらしたフラダンスやよさこいが、夏の暑さを
心地よく感じさせてくれました。

昨年は出せなかった食べ物のバザーも復活し、焼きスイーツコーン、
綿菓子やかき氷だけでなく、今年はキッチンカーもやってきて
なににしようか目移りするほど。会場限定のハマボウまんじゅうも、

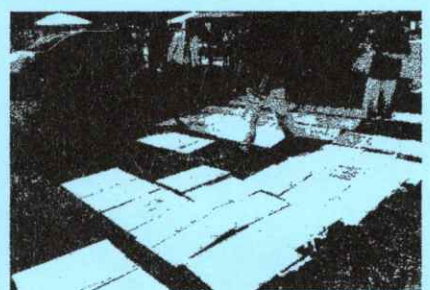


よりハマボウらしく。また、今回は古賀竟成館高校からも展示とボ
ランティアで27名もの生徒が来てくれました！ 展示は古賀西小
学校、小野小学校がコラボして作ったSDGs万華鏡を。さらに改良
された万華鏡もお目見えです。各区の体験活動でも子ども達の楽し
そうな笑顔でいっぱい！学生さん達も、地域の皆さんと子供達と一
緒にまつりを楽しんでくれたでしょうか。

毎年恒例の写生大会や俳句大会も静かに盛り上がり、あっという間
に用意した50セットの画用紙がなくなるほどでした。

暑い一日でしたが会場までお越しくくださった皆様、前日の準備から
片付けまで汗を流して手伝ってくださいました部会員、ボランティ
アの皆さんに心より御礼申し上げます。

まつりは終わりましたが、ハマボウはしばらくは次々咲き続けます。
皆様もどうぞさわやかな初夏の花をお楽しみください。



鹿部区の皆様へ

回覧

令和5年7月吉日

成人学級長 安武品子

会計 盛永友恵

成人学級へのお誘い

梅雨も終盤にさしかかり、蒸し蒸しと暑い日々が続いております。皆様におかれましては、お忙しい日々をお過ごしのこととお察し致します。

さて、成人学級では、一緒に活動や勉強して頂ける仲間を募集中です、賛同頂ける方は是非お参加をお願い致します。

今後の予定は下記の通りとなっておりますのでお知らせ致します。



記

開催日時	開催時間	テーマ	内容
7月3日	19時	異文化交流	日本語学級の方との意見交流会、わかりやすい日本語の使い方
8月6日		夏祭り参加	
9月29日		エネルギーを考える。	志免鉱業所堅坑・石炭産業科学館
10月30日	19時	落語（人権）	そこっや 粗忽屋
11月		おせちに関する事	料理の盛り付け&忘年会
12月		ししぶ駅清掃	正月前に気持ち良く
1月		見聞を広げる活動	未定 後日役員会で決定
2月		身体を動かす	未定 後日役員会で決定
3月		古賀市長との対話集会	

※色々な事情で変更有り

参加申し込み安武品子 090-1164-5976

成人学級の目的

私たちにとって、一番身近なコミュニティが町内会。一緒に町内活動の応援や協力、地域交流をしながら見聞を広げ、必要な事を学んだり、地域住民と、和気あいあいの交流を通して、自分自身も成長していけるような繋がりを作る。



Japanese
Red Cross
Society

日本赤十字社は
皆様によって支えられています

⑧ 回覧



©Atsushi Shibuyajrcs



今年度も赤十字の活動資金に
ご協力をお願いいたします。

TEL : 092-523-1173

ホームページはこちらから >>>



公式Twitter

ツイッターはこちらから >>>



 日本赤十字社 福岡県支部
Japanese Red Cross Society

ご寄付によって行った令和4年度の活動報告

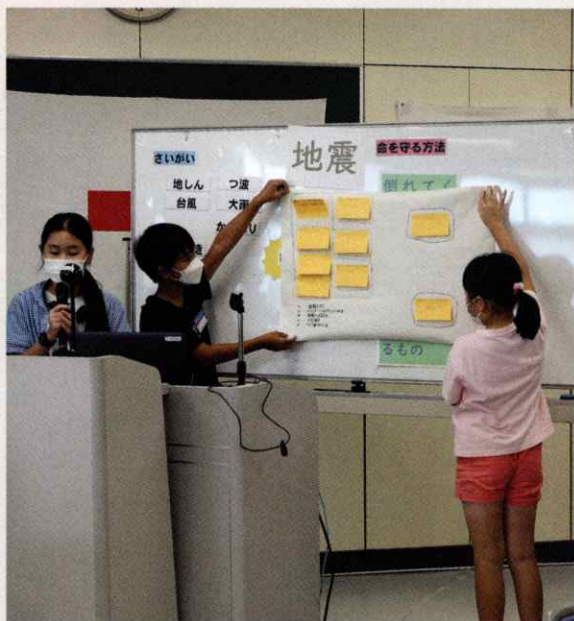


みなさまの
支援が活動を
支えています！

災害時の被災者救護や防災・減災の普及啓発、青少年やボランティアの育成など、いのちを救うさまざまな活動を行っています。

豊かな心を持った青少年の育成

『気づき』『考え』『実行する』を態度目標に掲げ、奉仕の心や助け合いの精神を育成するリーダーシップ・トレーニング・センター（研修会）を開催。自分のいのちを災害から守るための防災についても、演習を行いながら理解を深めました。



水の事故を減らす！着衣泳指導

生徒に正しい着衣泳指導が行えるように、福岡市内の小中学校の教職員を対象に講習会を開催。水の事故を未然に防ぐための知識や、もし溺れてしまった時の救助法を広く普及し、いのちを救います。



迅速な災害救護に必要な拠点機能を整備

県南地域及び九州各県における災害救護活動の拠点として、久留米市の久留米赤十字会館に資機材を整備。被災情報の収集や関係機関との連絡調整を行うためのICT機器や、全国から集結する赤十字救護班の宿泊設備を整備し、南海トラフ地震等の巨大地震や豪雨災害に備えています。

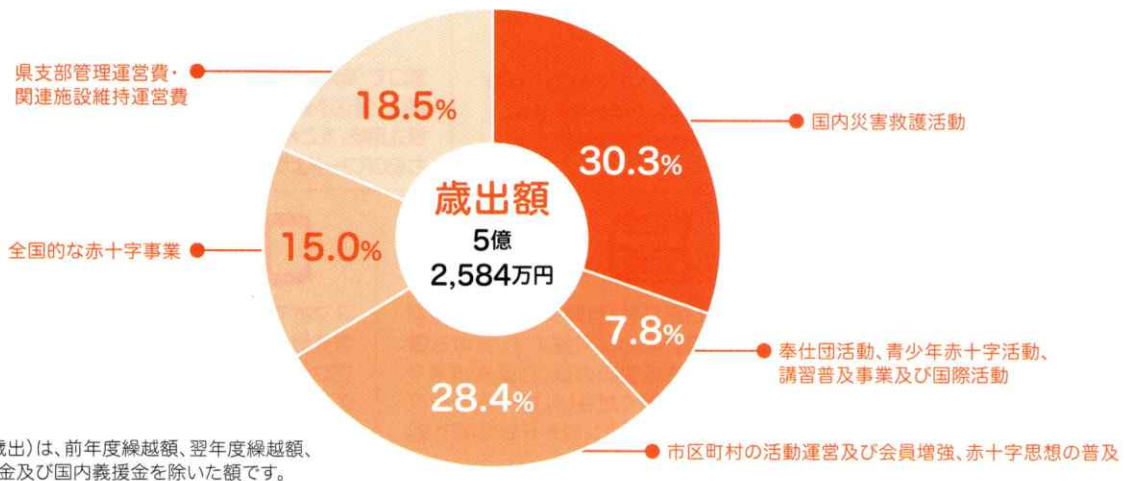


大規模災害に対応できる連携強化

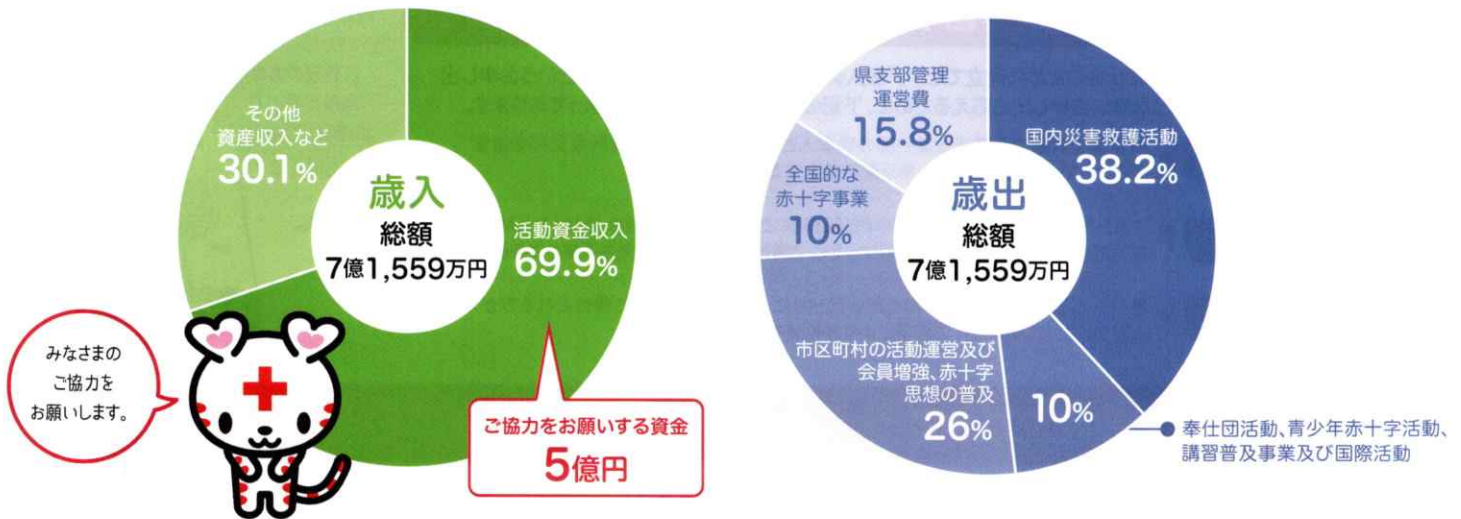
九州八県支部合同災害救護訓練を福岡県で実施。大規模な災害が起こった場合に、九州の各県支部が連携した災害救護活動をスムーズに行うことができるように、想定される連絡調整を実際に行いました。



令和3年度日本赤十字社福岡県支部 決算額



令和5年度日本赤十字社福岡県支部 歳入歳出予算



活動資金と義援金の違い

活動資金とは？

いのちと健康、尊厳を守るため、赤十字の活動を支援するお金。

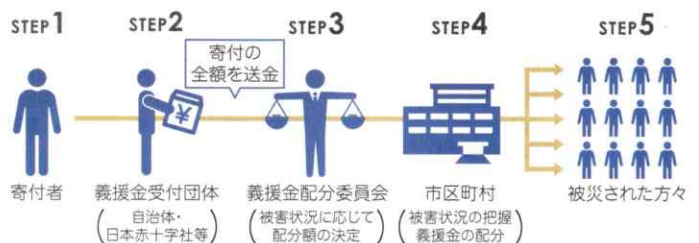


現地での活動に
使われる

医療救護やこころのケアなど、被災された方々への支援を行います。平時はAED講習や防災教育など様々な人道支援活動を行います。

義援金とは？

被災された方々へ、お悔やみや応援の気持ちを込めて贈るお金。



現地での活動に
使われない

義援金は被災された方の当面の生活を支援するために配分されるもので、日本赤十字社が行う緊急支援や復興事業には使われません。

みなさまに支えられている赤十字9つの事業



国内外で
たくさんの事業を
展開しているよ。

▼活動資金を財源とした事業

福岡県内では、これらの事業を日本赤十字社福岡県支部が主体となって行っています。

PROJECT 1

国内災害救護



令和2年7月
豪雨災害



地震・台風などの自然災害や大事故、感染症の罹患者が多数発生した際、救護班を派遣して医療救護活動を実施するほか、救護物資の配分、被災者のこころのケアなどを行います。日頃から災害に備え、救護訓練や地域コミュニティにおける「自助」「共助」の力を高めるための「赤十字防災セミナー」を行っています。

PROJECT 3

赤十字ボランティア



市区町村で活動する「地域赤十字奉仕団」や専門技術や資格を活かして活動する「特殊赤十字奉仕団」などを組織し、福祉活動や災害時の炊出しなどを行っています。また、個人ボランティアは全国の各赤十字施設で活動するほか、災害時には「防災ボランティア」としても活動しています。

▼活動資金以外の収入を財源とした独立採算事業

PROJECT 6

医療事業



県内3ヶ所の赤十字病院で地域医療に貢献しています。

福岡赤十字病院(福岡市南区)、
今津赤十字病院(福岡市西区)、
嘉麻赤十字病院(嘉麻市)

PROJECT 7

血液事業



病気やけがで輸血を必要とする方々のため、献血を実施し、24時間体制で医療機関へ血液を届けられています。

福岡県赤十字血液センター(筑紫野市、北九州市)、
九州ブロック血液センター(久留米市)
献血ルーム:
福岡市…おっしよ博多、キャナルシティ、天神西通り
北九州市…魚町銀天街、くるさきクローバー

PROJECT 8

社会福祉事業



県内3ヶ所の特別養護老人ホームで、利用者のニーズに応じた専門的で質の高い介護サービスを提供しています。

特別養護老人ホーム大寿園(福岡市西区)、
特別養護老人ホームやすらぎの郷(糟屋郡志免町)、
特別養護老人ホーム豊寿園(北九州市門司区)

PROJECT 9

看護師等の養成事業



赤十字の基本理念である「人道」を軸に、広く社会に貢献できる看護師を養成しています。

日本赤十字九州国際看護大学(宗像市)

PROJECT 2

青少年赤十字



保育園・幼稚園から高校までの教育現場で、赤十字の精神に基づき、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」を実践目標とした多様な活動を行っています。また、防災教育プログラムも取り入れており、児童・生徒の「気づき・考え・実行する」力を育みます。

PROJECT 5

国際活動



世界各地で紛争、災害、病気といった人道危機に苦しむ人々へ支援を届けるため、192の国と地域に広がる赤十字のネットワークを活かし、紛争や災害の救援活動から復興支援まで、長期的な支援を行っています。

そうだったのか!!

赤十字活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。

皆さまからのご寄付 (赤十字活動資金)



日本赤十字社にご寄付が届きます

ありがとうございます!



1

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



災害救護訓練

被災地で迅速に医療救護活動を展開するため様々な災害を想定した訓練を実施。



ボランティア育成

災害時はもちろん、日頃から地域・学校で活躍するボランティアを育成します。

平時の備え

災害時に迅速に対応するため、災害救護訓練、資機材の整備、ボランティア育成等を行っています。



日頃やっていないことは、いざという時にできない。

2

様々な機関と連携しよう!



被災地へ出発

被災地での活動

4



少しでも体を休めていたくために。



救援物資の配布



救援物資の備蓄

災害時に必要となる物資を、様々な拠点に配備しています。

主な救援物資



救急セット 安眠セット 毛布

3

災害発生

日本赤十字社が総力をあげて対応



準備完了!



医療救護班や救援物資は、陸、海、空、様々な手段で被災地へ

ボランティアと共に必要な物資を準備

全国の赤十字が連携し、被災地に向けて職員を派遣する準備をします。

被災地で行う活動



医療救護

被災地の医療ニーズに合わせ、救護所の設置や巡回診療を行います。



こころのケア

災害はこころにも大きな傷を残します。少しでもこころが休まるよう寄り添います。



血液製剤の供給

全国の血液センターが連携し、災害時も必要な血液を安定的に供給します。

5

未来へつなげる

過去の災害救護で培った経験を忘れずに、未来へつないでいきます。



地域防災力の向上

地域の自助・共助の力を高めるため、いのちを守る知識と技術を伝えるセミナーを実施しています。



きけんはっけん!

子どもたちへの防災教育

未来を担う子どもたちへ、自然災害の正しい知識と、自ら考え生き抜く力を。



今後、発生が予想される大規模災害に備えるためにも…



赤十字活動資金にあたたかいご協力をお願いします

活動資金のご協力方法について



**お住まいの地域の日赤窓口、
自治会や町内会で**

・お住まいの地域の自治会や町内会を通じて、活動資金へのご協力をお願いしております。(ご協力は自由意志によるもので、強制ではありません。)
・お住まいの市区町村役場等の赤十字窓口でも随時受け付けています。



お近くの金融機関

(西日本シティ銀行・福岡銀行・郵便局)で

窓口で「専用振込用紙」をお使いいただいた場合、振込手数料は免除となります。「専用振込用紙」をご希望の場合は、お電話または右記QRコードよりお申込ください。



クレジットカードで

インターネット上でご登録手続きが可能です。下記検索方法またはQRコードから専用ページにアクセスしてください。

※1回あたりのご協力額は2,000円以上となります。



日赤 LP

SEARCH



**銀行口座から
の引落して**

口座振替(自動引落)による定期のご協力が可能です。お申込書をご希望の方は、当県支部までご連絡ください。ホームページからのダウンロードも可能です。

※1回あたりのご協力額は2,000円以上となります。



**スマートフォンアプリ
(Jコインペイ ぼちっと募金)で**

スマホでアプリをダウンロードして、ご本人様の情報を登録後、募金アイコンから日本赤十字社の募金プロジェクトを選択。ご希望の金額(500円から)を入力し、ご寄付いただけます。

アプリの
ダウンロードは
こちらから



日本赤十字社への活動資金のご寄付は、寄付金控除(所得控除)の対象となります。

遺贈・相続財産・香典のご寄付について

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の想いを汲んで寄付をしたい」というお申し出が増えています。このような尊いお申し出に答えるために、下記のような様々なご寄付を承っております。

遺贈による寄付

遺言書で財産の全部または一部の受取人として日本赤十字社福岡県支部を指定することで、福岡県内の赤十字活動に役立てることができます。

相続財産による寄付

ご遺族が相続された財産を相続税の申告期限内にご寄付いただいた場合、寄付された財産に相続税はかかりません。※「相続財産に関する証明書」を発行するため、ご寄付いただく際に、相続財産寄付であることをお申し出ください。

お香典の寄付

香典返しとして会葬者に品物を贈る代わりに、相当する金額をご寄付される方が増えています。ご寄付いただいた場合、ご希望によりお礼状を作成いたします。

遺贈・相続財産についてのパンフレットをご希望の方は当県支部までご連絡ください。



赤十字会員について

年額2,000円以上のご協力をいただいた個人、法人(団体)のうち、希望する方々を会員として登録させていただいております。会員のみなさまには、年に数回、情報誌を送付しています。赤十字活動への参加を社会貢献や奉仕活動のひとつとしてお考えいただければ幸いです。

日本赤十字社の活動は、みなさまに支えられています。一人でも多くの方に会員として登録いただけるようお願いいたします。会員登録に関するお問い合わせは、お住まいの市区町村の日赤窓口または当県支部までご連絡ください。



表彰制度のご案内

以下の表彰制度を設けており、ご希望される方に発行しております。ご希望の方はご協力時にお申し出ください。

協力会員

目安として
毎年500円以上



**特別社員
(会員)**

毎年2千円以上で
累計額が2万円
以上の会員



**支部長感謝状
支部長表彰状**

累計10万円以上
20万円未満



支部長(福岡県知事)

銀色有功章

累計20万円以上
50万円未満



金色有功章

累計50万円以上

